

学校だより

北海道札幌養護学校共栄分校

北広島市共栄 274 番地 1

令和 5 年 4 月 28 日

第 1 号

教職員と保護者の愛情いっぱいな共育活動を展開しましょう！

校長 佐々木 建

ピカピカの小学部新 1 年生 1 名、ちょっぴり大人に近づいた中学部新 1 年生 1 名、そして貫禄の？高等部新 1 年生 2 名を迎えて新年度のスタートです！

令和 5 年度当初の児童生徒数は 21 名となり、そのうち在校教育児童生徒が 18 名、訪問教育児童生徒が 3 名となりました。教職員については、看護師や事務職員なども含めると約 30 名にのぼります。小中学校に比べると特別支援学校の教職員の人数ははるかに多いのですが、私は教職員の人数が多い分、子ども達が受ける教職員の「愛情の数」と「愛情の形」も多いととらえています。また、様々な障害のある本校の子ども達は、たくさんの人からの愛情を必要としている子ども達でもある、と思っています。そして、子ども達に対する共栄分校の先生方の愛情は、とても深いと思っています。今年度も共栄分校の子ども達が多くの教職員と触れあい、たくさんの愛情を受けながら伸び伸びと楽しく充実した学校生活を送り、健やかに成長することを願っています。



3 年間にわたって社会も学校も新型コロナウイルス感染症に振り回されてきましたが、3 月に国の感染対策が見直され、5 月から季節性インフルエンザと同じ扱いに変更されます。コロナ禍の 3 年間は、学校現場に様々な制限や制約が課され、多くの教育活動が中止や縮小に追い込まれました。一方で、学んだことや変化の多い 3 年間でもありました。感染症から命を守る方法を学びました。また、ウィルスとの距離感や付き合い方を学びました。学校では W i - F i 環境が整備されたり、子ども達のタブレット端末が導入されたりするなど、学校の I C T 化が急速に進みました。

新年度は「ポストコロナ期」として社会も学校も新たな時代を迎えることとなります。また、学校の隣には「北海道ボールパーク」がオープンし、共栄分校は北海道でボールパーク（エスコンフィールド）に一番近い学校になりました。共栄分校では、コロナ禍 3 年間の教訓を生かした感染予防に取り組むとともに、新しくオープンしたボールパークを教育資源として活用し、これまでできなかったオープンでダイナミックな教育活動を展開していきたいと考えています。

子ども達が安心して伸び伸びと活動し、学校生活を有意義で充実したものにするためには、学校と保護者・地域住民の皆様が連携・協力し、愛情を持って共に子どもを育てる「共育」が必要です。保護者及び地域の皆様には、本年度も共栄分校の「共育」への御理解と御協力をお願い申し上げます。

入学式・始業式

令和5年4月10日（月）入学式が挙行され、小学部1名、中学部1名、高等部2名の新入生を迎えました。本年度は伊東PTA副会長と阿部勝義共栄町内会長が御臨席くださり、一層晴れやかな入学式となりました。

保護者の皆様と地域の皆様に見守られながら、新入生が校長先生の呼びかけに元気に返事をする姿が印象的でした。また、入学式に先立って行われた始業式では、転校生と着任した職員の紹介もあり、新しい出会いに期待感があふれる一日となりました。



仲間を迎える会

4月20日（木）に、4年ぶりとなる「仲間を迎える会」を、小学部・中学部・高等部が揃って行われました。入場では、中学部の生徒がプラカードを持って新入生を先導する中、小学部2名、中学部1名、高等部2名の新入学生・転入生が拍手で迎えられました。小学部の児童が司会を務め、同じく小学部の児童が元気に開会を宣言して始まりました。新入生の自己紹介では、自己紹介カードを使い、先生と一緒に勇気を出して在校生の前で発表しました。歓迎の歌は、中学部の生徒が指揮を行う中で、授業で取り組んだ♪ハロー♪を在校生の紹介とともに元気に歌い、最後に高等部の生徒が紙クラッカーで歓迎の気持ちを表現し、お祝いをしました。

令和5年度の共栄分校の仲間は21名になりました。新しい仲間と楽しく1年間過ごしたいです。

Fヴィレッジの近況



3月にオープンしたエスコンフィールド北海道は、試合の開催日には大賑わいとなりました。オープニングイベントでは花火が上がったり、航空自衛隊のブルーインパルスが校舎上空を何度も飛び、通り過ぎるたびに、ジェットエンジンの爆音と大きな歓声が響いていました。

賑やかになった学校前のFヴィレッジを、子どもたちが散策することも多くなりそうです。

コミュニティスクールについて

北海道教育委員会の方針により、今年度から札幌養護学校本校、白桜高等学園、共栄分校に学校運営協議会が置かれることとなり、コミュニティスクールとなります。学校運営協議会は、地域と学校が共に学校運営について考え、協働して教育をつくる機関です。

学校運営協議会を活用しながら、各学校の特色や地域性を生かした学校づくりを進めています。詳細については、下記のチラシを御覧ください。

～新しい職員紹介～

今年度着任された先生を紹介いたします。よろしくお願いいたします。

飯野副校長 勝山事務主任 高橋先生

小笠原先生 高橋先生 神養護教諭

行事予定～5月～7月の主な行事

- | | | | |
|----|---------------|--------------|-------------|
| 5月 | 2日(火) | 開校記念日 | |
| | 9日(火) | たらんぼ会総会 | |
| | 12日(金) | 避難訓練 | |
| 6月 | 9日(金) | (中・高)授業公開日 | |
| | | ※体育的行事 | |
| | 23日(金) | 学校公開(関係機関向け) | |
| | 29日(木) | 体験学習(中学部2年) | |
| | 23日(金) | (小)授業公開日 | |
| | | ※体育的行事 | |
| 7月 | 4日(火) | 体験学習(小学部3組) | 5日(水)～6日(木) |
| | | 見学旅行(小学部) | |
| | 11日(火) | 体験学習(小学部2組) | |
| | 13日(木)～14日(金) | 宿泊研修(中学部2年) | |
| | 26日(水) | 進路説明会(小学部) | |
| | | 1学期終業式 | |

札幌養護学校共栄分校 学校運営協議会

令和5年
4月スタート
札幌・白桜・共栄

学校運営協議会とは

- 地域と学校が共に学校運営について考え、協働して教育をつくる機関です。
- 各校舎の特色、地域性を生かした学校づくりを行います。

地域とともにある学校づくり

札幌養護学校

〒004-0069
札幌市厚別区厚別町山本751番地206
TEL 011-896-1311(事務・代表)

- ・昭和33年白石区に開校
- ・平成4年現在地に移転
- ・平成10年高等部開設
- ・平成28年もなみ学園分校分離
- ・令和3年高等部移転
- ・令和5年小中学部のみ
(43学級211名 見込)

- 学校と児童生徒を知ってほしい
- 地域の方と一緒に活動したい

札幌養護学校 白桜高等学園

〒003-0876
札幌市白石区東米里2062番地10
TEL 011-879-2530(事務・代表)

- ・令和3年白陵高等学校校舎2階に開校
- ・令和5年完全移転
(25学級139名 見込)

- 地域の方と校外で活動したい
- 同年代の生徒とかかわりたい

札幌養護学校 共栄分校

〒061-1112
北広島市共栄274番地1
TEL 011-373-6859

- ・昭和35年広島町東部小学校富ヶ岡分校開設
- ・昭和47年校舎完成移転
- ・昭和54年札幌養護学校富ヶ岡分校として開設
- ・同年共栄分校と改名
- ・平成12年高等部開設
- ・令和5年隣接する北海道ポールパーク完成
(10学級21名 見込)

- 学校と児童生徒を知ってほしい
- 誰もが暮らしやすい地域をつくりたい

コミュニティ・スクール

共有

北海道教育委員会

- ・協議会の設置
- ・委員の任命
- ・協議会の適切な運営を確保する措置



★は、三校舎合同、それ以外は、共栄分校で会議を行います。

学校運営協議会

学校評価部会

- ・アンケート項目の検討
- ・評価結果の検討(成果と課題・改善点の整理)

地学協働部会

- ・地域連携学習の計画と充実
- ・本校の教育と児童生徒に対する理解・啓発

情報提供

参画

保護者・地域住民等

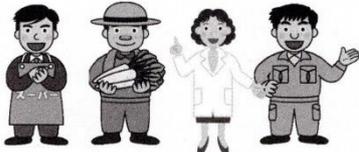
説明

校長

学校運営基本方針

学校運営

教育活動



主な委員

会議日程

月/日(予定)	活動内容
5/25(木)★	第1回～基本方針・活動計画等
7/25(火)	第2回～各部会活動
11/16(木)	第3回～各部会活動
2/22(木)★	第4回～実践交流・学校評価
3/21(木)	第5回～次年度計画

地域(予定)	学校
地域住民	保護者
教育関係者	学部主事
地域の福祉関係者	コーディネーター
地域で子どもの支援に関わる方	教務主任
その他関係機関の職員	管理職